# 九州大学 大型計算機センターニュース

No. 243

福岡市東区箱崎6丁目10番1号 九州大学大型計算機センター 広報教育室(TEL092-641-1101) 内線2505

~~~		~~~
( } }	自 次	2
1	第3回全国共同利用大型計算機センター研究開発連合発表講演会	1
{	のお知らせ	
$\frac{1}{2}$	年末・年始の業務スケジュール	1
} 3	TSS SORPにおけるDSF出力についての注意	2
} 4	接続可能なTSS端末の種類について	2
5	大学間コンピュータネットワークのサービス開始について	3
6	「オンライン・データベース利用ガイド」の発行について	3
} 7	共同ボリュームの障害について	4
}		,

#### 1. 第3回全国共同利用大型計算機センター研究開発連合発表講演会のお知らせ

標記講演会を下記のとおり開催しますので、奮って御参加下さい.

日 時:昭和56年12月4日(金) 9:30-17:00

場 所:京大会館(101号室)

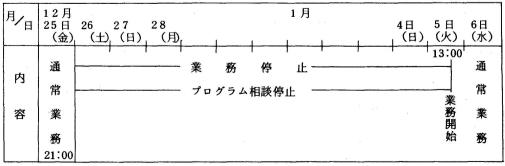
内容:7大学大型計算機センターにおける研究開発成果の報告(12件)

(研究開発部 電(内)2507)

# 2. 年末・年始の業務スケジュール

標記のことについて, 下記のとおり行いますのでお知らせします.

記



- 1. 年末のジョブ受付は12月25日(金)21時で締切り、年始めのジョブ受付は、1月5日 (火)13時より開始します。
- 2. 計算ジョブ(リモートバッチを含む)は、12月26日(土)より強制出力し、センターの返 却箱に入れるか、又は連絡所へ送付します。
- 3. 連絡所から計算を依頼される場合は、郵便物の遅配も考慮し、12月25日(金)までに、必着するよう発送して下さい。
- 4. オープパンチ室は、12月26日(土)まで利用できます。(9:00~12:00) (業務掛 電(内)2518)

## 3. TSS SORPにおけるDSF出力についての注意

TSSで出力検索を行って、実行結果をラインプリンタに出力する場合、終了時に▼END DSF▼とするが、たとえJOB文にMSGCLASSパラメタを指定していても、SORPでは、その出力先を標準出力に強制的に置換えてしまうため、特殊な文字(英小文字、カナ文字・日本語等)を使用している場合には、必ずしもそれらの特殊文字を印刷することのできるラインプリンタに出力できるとは限りません。したがって、このような特殊文字を使用している場合には、SORPの終る時に▼END\_KEEP▼として、センターのデマンドステーションにてトークンカードリーダーで出力要求して下さい。

(業務掛 電(内)2518)

#### 4. 接続可能なTSS端末の種類について

TSS端末における最近の技術開発はめざましく、種々雑多な端末が市販されています。それらの中には、マイクロコンピュータによるインテリジェント端末と呼ばれるものも多く、本センターとの接続に関するトラブルの発生が予想されます。そこで、TSS端末の接続形式について、現時点での規約を改めて記述します。

回線種別	伝送手順	速度(bps)	モデム形式	備考
		300	音響カプラ,又は二線式全二重モデム	
大格同始	TTY 1200	音響カプラ, 又は二線式全二重モデム	音響カプラ及びモデム	
交換回線			はいずれもバディック	
	Sur Sur	X 10 10 10 10		社製に限る
	TTY 300 9600	二線式全二重モデル		
性中间的		四線式全二重モデム		
特定回線		2400	四線式全二重モデル	端末は I BM3270 クラ
	BSC	4800		スタ型キャラクタディースプレイ装置に限る.
		9600		(広報Na 1, Na 3の TSS端末一覧を参照の
				ر کا کی

なお、上記の規約は将来緩和されることもありますので、これに該当しない接続形式については、 端末を購入される前に、本センターに問い合わせて下さい。

(共同利用掛 電(内)2505)

5. 大学間コンピュータネットワークのサービス開始について

昭和56年10月1日から、全国七大学(北海道大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学)に設置されている全国共同利用大型計算機センター間でのコンピュータネットワークサービスが開始されました[1,2,3,4,5,6]が、本センターでは、電々公社新データ網(Digital Data eXchange:DDX)の大幅な使用認可の遅れとセンター固有の準備作業のために、残念ながら他大学との協同歩調をとることができず、利用者の方々には御迷惑をおかけしました。他センターに遅れること2ヶ月、ようやくその準備が整い、12月1日よりサービスを開始できるようになりましたのでお知らせします。利用方法などの詳細は文献[7]を参照して下さい。

なお、ネットワークによって他センターを利用するには、あらかじめそのセンターに対して利用 申請をしていなければなりません。

## 参考文献

- 1. 北海道大学大型計算機センター利用の手引「大型計算機センター間コンピュータネットワーク (N-1ネットワーク)」(暫定版)
- 2. 岡部 公起,鈴木 新一,坂田 真人 全国大学間コンピュータネットワークの利用,東北大学 大型計算機センター広報, **14**,4,1981,20-38.
- 3. 済賀 宣昭, 丹下 藤夫, 鷹野 澄 七大学大型計算機センター間ネットワークサービスの開始 について, 東京大学大型計算機センターニュース, **13**,9・10,1981.
- 4. 吉田 雄二, 岡部 直木,長谷川 明生,土田 敏雄 大型計算機センター間コンピューター・ネットワークの運用開始について、名古屋大学大型計算機センターニュース,**12**,3,1981,278 309.
- 5. 京都大学大型計算機センター利用の手引「ネットワーク編」
- 6. 大学間ネットワークのサービス開始について,大阪大学大型計算機センター速報 Na.86,1981.
- 7. 九州大学大型計算機センター利用の手引「ネットワーク編」

(共同利用掛 電(内)2505)

6. 「 オンライン・データベース利用ガイド」の発行について

全国共同利用の7つの大型計算機センターでは、それぞれデータベースのオンライン・サービスをを行っており、それらは交換回線(電話)あるいはコンピュータネットワークを介して利用できるようになっています。この利用ガイドは、各センターのデータベースの概要と簡単な利用法について解説したもので、本格的な利用の糸口となるものです。

御希望の方は共同利用掛までお申し出ください.

(共同利用掛 電(内)2505)

#### 7. 共用ボリュームの障害について

11月21日(土)に発生したディスクのハードウェア障害により、一部の共用ボリューム (PUB022及びPUB032上のデータセット)が破壊されました。破壊されたボリューム上のデータセットは、10月31日現在のものに復元しましたので御了承下さい。なお破壊されたボリュームは11月28日に富士通長野工場にて運よく復元されましたので、障害発生時点のデータセットを今なお必要とされる利用者は12月19日(土)までに業務掛まで申し出て下さい。

このような障害の発生する可能性は極めて少いとはいえ、発生を皆無とすることは不可能ですので、HBACKDS コマンド[1]を利用してデータセットのバックアップを行って下さい・

#### 参考文献

1. 九州大学大型計算機センター広報, 14,1,1981,63.

(業務掛 電(内)2517)